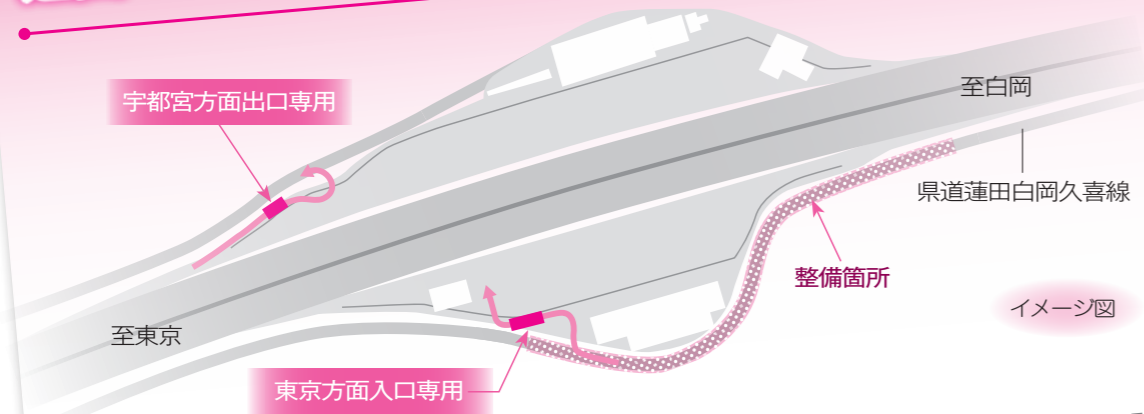


蓮田SA上り線スマートIC設置に係る整備箇所



● **工事にご協力ください**
 県道蓮田白岡久喜線の道路改良工事中は、昼間の時間帯を中心に、交互通行などの規制を行う予定です。皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。
 なお、工事の日程の詳細が決定したい、広報・ホームページなどでお知らせします。

蓮田SAでのスマートIC計画の概要
 広報はすだ5月号でお知らせのとおり、蓮田SAに整備するスマートICは、上り線（東京方面）のSAへ入口を設置し、下り線（宇都宮方面）のSAへ出口を設置する計画となっております。上り線は、県道蓮田白岡久喜線を高速道路と接続させ、下り線は、市道をSAの出口部分まで延伸し、高速道路と接続させる予定です。
 また、接続する県道・市道は、道路に隣接する関係者（近隣企業、地元住民）の皆様の協力を得ながら、整備を進めていきます。

平成21年度

県道蓮田白岡久喜線の線形変更等に
 伴う道路改良工事

平成22年度以降（上記道路改良工事終了後）

スマートIC設置に伴うSA内施設の
 移設工事等、スマートIC（ETC
 ゲート・機器等）設置工事等

上り線の整備スケジュールは左

上り線の整備に着手します

市では、上り線・下り線ともに、関係者の皆様と継続して調整を進めていますが、上り線については、概ね調整が整ってきたことから、11月を目途に整備に着手する予定です。

下り線の整備予定について

下り線については、引き続き関係者（近隣企業、地元住民）の皆様と整備に向け、調整を進めていきます。調整が整えば、SA内のスマートICの設置工事と接続する市道の工事を並行して進める予定です。
 なお、事業の進捗よく状況等は、今後も広報を通じて随時お知らせしていきます。

駅バリアフリー整備・スマートICのご活用

都市計画課交通道路政策
 担当 内藤 25533

スマートインターチェンジ

蓮田サービスエリアへの設置に向けて



蓮田サービスエリア（SA）にスマートインターチェンジ（スマートIC）を設置する取り組みの進捗よく状況についてお知らせします。

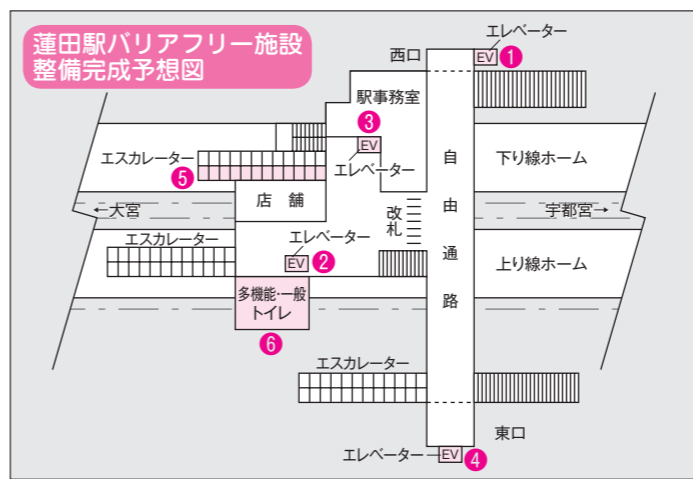
蓮田駅がバリアフリー化されます



市とJR東日本では、蓮田駅を利用する高齢者や障がい者をはじめ、すべてのかたがたの利便性の向上を図るため、バリアフリー施設等の整備工事に着手します。

蓮田駅バリアフリー化工事の概要

最初に、改札外の自由通路西口側売店付近にエレベーター①を設置します（平成22年3月完成予定）。なお、撤去した売店は一時的に仮設店舗として、西口階段下



に設置される予定です。
 また、改札内は上り線ホームにエレベーター②を設置します（平成22年3月完成予定）。設置の際には、既設のエスカレーター2基が支障となるため、一時撤去しエレベーター設置後に新設します。
 次に、上り線ホームのエレベーター③を、下り線ホームのエレベーター④を設置します（平成23年3月完成予定）。
 最後に、改札内のバリアフリー施設完成後、改札外の自由通路東口側にエレベーター⑤を設置します（平成24年3月完成予定）。

エレベーター

改札内外において、すべてのエレベーターが設置されるまでは約2年半かかりますが、完成後は、だれもが安全で快適に移動することができるようになります。

エスカレーター

下り線ホームにエスカレーター1基⑤を追加します。また、上り線ホームのエレベーター工事に伴い撤去したエスカレーター2基も設置し直します（平成23年3月完成予定）。
 上下線ホーム全体で、計4基のエスカレーターが設置されることとなります。

駅利用者の安全を最優先に工事を進めます

蓮田駅のバリアフリー施設全体の完成予定は、平成24年3月です。工事はJR東日本が行いますが、改札外東西口のエレベーター整備は市が事業主となり、改札内のエレベーター等の施設整備はJR東日本が事業主となります。
 工事は、現在の駅を利用しながら進めますので、通行スペースの確保など駅利用者の安全を最優先に整備を進めていきます。また、バリアフリー施設整備後は、駅舎を耐火構造に改修する予定です。
 工事期間中は皆様にはご不便やご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

トイレ

2階改札内のコンコースに多機能トイレ（車いす・オストメイト対応）と一般旅客トイレ（男女）⑥を設置します（平成22年3月完成予定）。

その他の施設

コンコースを増床する工事を行います。これにより、大宮側に約10m広がります。広くなった場所には、店舗が設置される予定です。また、駅事務室も一部新しくなり、面積も大きくなります。